

大津島(平成27年12月1日現在)  
人口 305人(男129人 女176人)  
高齢化率 76.4%

## 大津島地区文化祭



田布施農工高校吹奏楽部が来島！

平成二七年十一月一日大津島文化祭が開催されました。

ステージでは、幼小学校の発表、大津島女子隊二〇一五のあ回天、田辺夏実さん田辺春菜さん渡辺夏代さん赤瀬澄江さんの日本舞踊、安達照子さん高松よし子さんの独唱、しゃっきり合唱、アイランダーの紹介、若潮の会のスコップ三味線、松本千恵子さんの紙芝居、水戸黄門大津島漫遊記の劇、もちまきを行いました。

バザーは、若潮の会の焼き鳥等、PTAのうどんカレー、垣の内農園の柿等、JA周南、郵便局で大賑わい。作品展示は、生け花、島んちゆぬ宝、ポテトマラソンパンフレット、歴代生徒会長等が並びました。

「私の毎日」

松本花織

私が通っている学校は「田布施農工高校」と言います。学校は「生物生産科」「環境土木科」「食品科学科」「機械制御科」があります。私は生物生産科で、野菜を育てたり、鶏を育て上げて食品にする経験をしたりしています。

この前は、自分で育てたキャベツや白菜を持って帰って、家族に美味しいと言われてとても嬉しかったです。

部活は吹奏楽に入ってフルートを担当しています。高校に入ってから始めたので、最初は音が出なくて大変だったけど、今はどうにかついていけるようになり、島の文化祭では皆さんに聞いて貰えて嬉しかったです。

島の人達からも「良かった」と声を掛けて頂き嬉しくて、島の皆さんは本当にありがとうございました。今は先輩と三人だけの発表会に向けて毎日練習しています。



「楽しんで笑って  
元氣になれましたか？」

文＝屋野 耕一

楽しんでいただけましたか？  
笑ってもらえましたか？  
若潮の会の一つのテーマ「遊び心」を抱いて今回文化祭に参加させてもらいました。

「スコップ三味線」はいかがでしたか？ 皆が練習不足の中、不安一杯が始まりましたが、さすがの芸達者三人！抜群のアドリブで乗りきってくれました。感服しました。

来年もみんなに楽しんで貰える様な出し物が出来たらと思うと共に、替え歌にもあったように、平家踊り、長持唄、盆踊りの口説き等も、若潮の会でしっかり継承出来たらと思います。

最後に六郎万さんあゆ子さん後押しありがとうございます。康志君、昭彦君、芳利君。お疲れ様でした。来年はもっと奇抜な芸を用意しますのでよろしく。

数年ぶりに高齢化率下がった！



# 「大津島で新しい“いのち”が誕生しました」

たなべ  
**田辺**

けんじ  
**健二君**



生年月日は平成27年7月10日です。体重は3404gでした。名前の由来は、ただただ健康に育ってくればよいと願ってつけました。4人目ともなると多くは望まなくなります(笑)

健二を見かけると声をかけてくれたり抱っこしてあやしてくれたりする島のおじちゃん、おばちゃんに感謝の気持ちでいっぱいです。健二も声をかけてもらおうと嬉しそうにニコニコ笑っています。この静かな島で波の音を子守唄代わりによく眠り、よく笑い、すくすく育っています。健二だけでなく上の3人の子供たちにもいつも優しくして頂いてありがとうございます。

田辺 浩一 綾子 春菜 夏実 晋一

おおとも  
**大友**

ゆうと  
**裕翔君**



「おじいちゃんに抱かれてお宮参り」

平成27年10月16日。我が家に新しい家族が増えました。3000gを超える、大きな恵まれた体で生まれてきてくれました。すくすくと成長し、お宮参りの時には、体重も2キロも増え、抱っこしていると筋肉痛と腱鞘炎になりそうになるくらいです。その軽い痛みとしびれを感じると、「なるほどこれが、親になった重みかと」思う日々です。

名前は「裕翔」と名付けました。妻が考えてくれました。僕が候補の中から決めました(笑)。自分の名前から1字取ったのは、「子供からみても、恥ずかしくない生き方をしよう」という目標の意味を込めました。

初めての子育てです。温かく見守っていただけたら幸せです。

大友 翔太 あゆみ

産まれて男の子三日目を迎え、ようやくこの地の人間の仲間になりましたと氏神様にご挨拶申し上げるお宮参り。

産錦を掛け、おばあちゃんに抱かれて詣でるのが慣わし。父親は一升杓に米を入れた中に酒を入れた徳利を立てて持ち、後に続く。お宮の石段を登る前に、まず海に降りて三方に水を撒き、次いで赤ちゃんの額に水を付け浄めると同時に、竜神様にも挨拶をする。

いよいよお宮に詣り、神様の御前に赤ちゃんを寝かせ、一同揃って柏手を打ち、この子の末永き幸せと健やかをお願い申し上げます。

産まれて男の子三日目を迎えて祈る。お宮参りと聞いて集まってくれた島の人達に、赤ちゃんの顔見せ、これからもよろしくお願ひしますのお印のお菓子をお撒いて拾って貰う。みんなの笑顔に囲まれて、赤ちゃんの幸せの一步が始まる。

ああ、あの時から数えて六十と六年。いろんな事があったねえ。みんなの笑顔から始まった人生も笑顔ばかりじゃあ居られんもんねえ。じゃあ、もう一回自分の人生は笑顔から始まったんじやと思ひ返して、元気に一日を重ねんにやあね。あなたはそのあの日から何年経ちよってんじやろうか。

## 知っちょるかね



「私をよろしく」

文＝松本 千恵子



# アイランダー2015の様子



## 大津島フーズが主催者の選ぶ「特別賞 受賞」

見て下さい。この充実した顔(笑)。特別賞は、アイランダーのコンセプトに合っていて、デザイン性に優れたブースに贈られる賞です。全84ブースで選ばれるのは、たった1つ。今年の経験を生かし、また来年更なる躍進をめざし頑張ります。



## 今年は、古城涼太君が大活躍！

取材に、ステージに大忙し。大津島の名前も勿論ですが、古城涼太の名前を、より多くの皆さんに覚えていただきました。



今年は、接客、アンケートの記入、回収、声掛け、豆茶の準備、販売。それぞれが役割分担を行いました。



大津島の体操を、即席で考えステージで披露する古城君。



周防大島の皆さんと力を合せて頑張りました。



特産品(みかん・すだだい・ひじき・土郎のカゴ)は、すべて完売！！ご協力ありがとうございました。

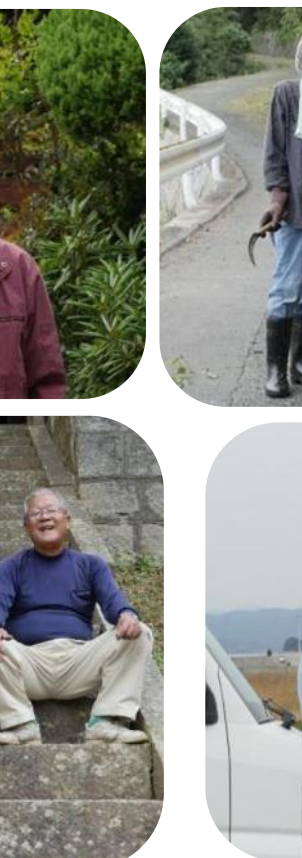


「島の暮らしをPR」大津島フーズは、全島民の写真と、3Dポップで、お客様をお出迎え。

文化祭で上映しました「大津島じゃんけん映像」は、東京の会場でも、ぶち盛り上がりしました。これは、シティーケーブル周南 カメラマン田中紘司さん協力のもと制作した、島のPRも兼ねた素晴らしい映像です。以下の写真は、じゃんけんにご協力頂いた方々です。ありがとうございました。

◆◇建国記念の日 奉祝行事◆◇ 平成28年2月11日(木)

アイランダー2015 参加報告会 開催！！





# ～アイランダー2015の感想～

## 石田 信行

アイランダーに2回目の参加をしてきました。今回は初回の「大津島を知ってもらおう」に、新たに「大津島の魅力ある暮らしを伝える」をテーマに加えたものにしました。当日は開場と同時に大勢の皆さんが、ガイドブック片手に大津島のブースにも来られ、大盛況でその対応に追われました。

特に力を入れて取り組んだ、移住に対する意向調査を盛り込んだアンケートでは、750人に応じていただきその目的を十分達成できたと思います。

## 古城 涼太

今年もブースには多くの人に来て頂けてアンケートも沢山回収することができました。アンケートを書いて貰えたのはいいけど、もっとブースに人を留めて島の話しをじっくり伝えられたら良かったです。アンケート結果を元にこれから定住してもらうには自分達に何が出来てどうPRするのかを来年は考えていけたらと思います。

## 渡邊 あゆ子

「アイランダーに行くんかね?」「頑張ってる来いさん」今回の参加に際し、いろんな人に声をかけていただきました。とてもうれしく、背中を押してもらった気分です。ありがとうございました。

## 安達 道代

アイランダーでは、私は物販に精を出してすべて完売。すごく嬉しかったです。

アイランダーは物産展ではないけれど、私がそうしているように、他の島のブースで買った特産品を並べて、大津島のブースに寄ってくれた誰かが何処かで、産地は違ってもひじきやすだいでいかゴを見かけた時に、「大津島ってあったよなあ」って思い出してくれたら、それだけでも意味があると思いました。更にはまた検索したり、行ってみようかなとかに繋がるかもしれないし。

ブースのデザインも評価されて、メンバー全員が笑顔で終わられて万々歳。

## 六郎万 淳一

出展に、たくさんご協力くださって本当にありがとうございます。風景や料理など、皆さんが今まで暮らしてきたそのものがアピールできるものであり、「今の生活が大津島の未来に役立っている」ということを大事にしています。昔取った杵柄もとても大切です。いろんな知恵を集めて、新しいものを創っていきましょう。

## 國兼 裕司

昨年に引き続き参加をさせていただきました、ふるさと振興財団の國兼です。2年目ということで、実行委員の皆さんは昨年より余裕を持って臨まれていたと思います。私もですが、余裕があった分、会場をまた昨年と違った視点で見ることができ、得るものや、課題が見つかりました。それらを活かせるように、また皆さんと頑張りたいと思います。

## 大友 翔太

今回は前回の経験を活かすため、当日の動きや接客方法を明確にし、ゆとりあるブース運営に努めました。

結果、去年よりも来場者一人一人に対して、納得いく接客をできる回数が増えたと思いました。それが成果として「すだだいの注文依頼」「空き家の問い合わせ～来島」などに繋がったと思います。

まだ、参加して2回目のイベントです。皆が飛び上がって喜ぶような、凄い成果を出すには、まだまだ時間がかかると思います。しかし、小さな成果が生まれたことは、活動の弾みになります。

今後もより多くの人に大津島を知ってもらい、島の魅力が多くの人たちに伝えるため頑張ります。

謹んで、新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、地域コミュニティ推進につきましては、格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨今の当地域におきましては、8月の世界スカウトジャンボリーの受入れや、11月に池袋で開催されたアイランダーに2年連続で出展することで、島の魅力を存分に発信しております。また、中須北地区との交歓会や、文化祭での田布施農工吹奏楽部の出演など、島外との交流も盛んにすすめております。これもひとえに、多くの皆様のご協力のおかげでございます。

また、大津島出身者の会「若潮の会」においては、さくらまつりや運動会、文化祭、ポテトマラソンなど地域行事への参加やサポートをして下さいました。今後も会の皆様の活動が、大津島の未来へつながることと期待しております。

様々な取組みを通じて、これからの大津島に必要なことをみんなで考え実行していくことを続け、一人一人の生きがいを創ってまいりましょう。

今後も皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、ご健勝とご多幸をお祈り致します。

平成28年 元旦

大津島地区コミュニティ推進協議会 会長 安達壽富



### ～事務局からのお知らせ～

大津島地区社会福祉協議会よりお礼

平成27年度善意銀行へのご寄付をありがとうございます。

●預託者 佐藤 シキノ 様

亡夫 佐藤 武 様の香典返しとして

金5万円（市社協 10,000円 大津島社協 40,000円）

●預託者 石田 英俊 様

亡父 石田 望 様の香典返しとして

金10万円（市社協 20,000円 大津島社協 80,000円）

### 移動図書館<やまびこ号 Jr.>

1月22日（金） 2月24日（水）

●馬島巡航待合所 11:30～12:00

●刈尾巡航待合所 12:20～12:50



### 大津島の最新情報は、オフィシャル Face book ページ

で紹介しています。のほほん大津島

URL: <https://www.facebook.com/nohohon.oodushima/>



編集後記 今号も、かなり気合い入れて作りました。是非、帰省されたご家族にも「あんたも読んでみーさんね」と一声かけていただけると幸いです。大友

「遅くて悪いか」とポテトマラソンの一言メッセージに始まり、大津島の大イベントに位置する大会も四半世紀となり、島の先輩各位の企画と共に、周南市体育指導員のご尽力により発展を成し、この大会にも近年絶大な応援を下さる若潮の会の皆様の若き日に元根は有る様に思われます。

中学時代の島内一周駅伝大会に発し、須金から住吉中学校の間を走る駅伝へ参加する為に、夕遅くまで指導に基づき、そして自主的に走っていた、その雄姿が現在に連なる。

島を離れ都会で活躍して居る君に、止める事を知らぬ過疎高齢の此の道を今一度、君の健脚を見たいものと、少し早い正月帰省を企画し、老いも若きも子も

### ひろしのつぶやき



孫も、餅を搗き、弁当造り、芋汁を煮て、走り、遊び、大津島の一大年末行事と成し度く。ただし、当時生活は安定時ではあったが、働く事が最優先、伝える術もなく残念！

島内の各地区にプランター植えのサルビア、葉ボタで道を飾りましたし、好評の抽選会の特賞は、サザエ、サツマ芋など、過去には海外旅行（ふれあいセンター）宿泊券もあり、山羊一頭の時もあり、徳山に連れて帰り、車庫にて飼うが処分に困り果てたとの事。

ポテトマラソンに始まり子が走り孫が走り曾孫が健闘し、福岡に別府と走り、ロンドンに通じ、ブラジルへと大津島の健脚は、世界にはばたき、大津島は世界ポテトマラソンの発祥の地にならんか、とつぶやく。

「世界へ」

文＝屋野 廣志